

第4回（平成30年第1回） 東京医科大学病院 監査委員会議事要旨

1 日時：平成30年5月29日（火）午後7時～8時50分

2 場所：東京医科大学病院 本館6階 特別会議室

3 出席者：【委 員】児玉委員長、木村委員、野口委員、長谷川委員

【病院側】土田病院長、三木医療安全管理責任者、
内野医療機器安全管理責任者、前医薬品安全管理責任者、
梶医療安全管理室室長、一宮医療安全管理室室長、
服部臨床工学部技士長、犬伏薬剤部主査、
藤澤事務部部長、龍崎総務課課長

4 議題

- (1) 土田病院長挨拶
 - ・病院側出席者の変更について
- (2) 児玉委員長挨拶
- (3) 報告事項および監査について
 - ①2017年度 医療安全管理報告
 - ②2017年度 医薬品安全管理報告
 - ③2017年度 医療機器安全管理報告

5 監査項目

- ①三木 医療安全管理責任者より、院内医療安全体制、インシデント報告結果、各委員会活動報告（院内病因死因検討会、医療安全推進委員会）、医療法に基づく院内医療安全研修会報告、異業種安全文化講演会の報告。
- ②前 医薬品安全管理責任者より、処方箋疑義照会状況、医薬品副作用報告状況、「院内医療安全情報」として周知した医薬品の安全に関する情報、昨年度の薬剤関連インシデント事例と事例を受けての取り組みの報告。
- ③内野 医療機器安全管理責任者より、医療機器の安全管理体制と医療機器安全管理責任者の責務についての報告。服部臨床工学部技士長より、研修実施状況、保守点検状況、安全性情報の収集・周知方法、不具合等の改善のための方策、安全面に配慮した医療機器の採用状況、誤作動・故障などの現状と対応、保守点検業務、安全管理における臨床工学技士業務の報告。

6 監査結果

事例発生から管理者までの迅速な報告体制や、情報を周知する際は全職員が確認印を押しさらにその記録を医療安全管理室で確認するなど、医療安全管理体制について、一方向では無く双方向で様々な取り組みが徹底されていることが分かりました。

また、院内の研修も、時事的な内容を踏まえ、系統的かつ全職員を対象にして広く行われているのが分かりました。

この委員会での報告も、統計的な数値だけでなく、実際の具体例を挙げて説明をするなど、医療安全に関する真摯な対応が十分理解出来ます。

今後も、各安全管理責任者が責務を全うし、医療安全の取り組みを鋭意進めていただきたいと思います。

よって、是正措置の指摘はありません。

7 委員長より総評

特定機能病院は国民から、高度な医療、高度な研修、高度な医療技術の開発という3つの期待を掛けられている中で、より一層の創意工夫で医療安全文化の醸成に努めて頂きたいと思います。

また、院内の医療安全管理体制の取り組みが良く分かるような事例紹介を引き続きこの委員会で報告してください。

8 配付資料

- (1) 監査委員会委員名簿
- (2) 医療安全管理 平成29年度報告
- (3) 医薬品安全管理業務報告（2017年4月～2018年3月）
- (4) 医療機器安全管理 2017年度まとめ

記録者：総務課 鈴木

平成30年5月29日

委員長

足立 安司

署名委員

野口 英一

署名委員

木村 ひろみ